

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 8 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	高砂では、玄関に意見箱を設置して、利用者や家族等の意向や希望を聞くようにしているが、活用して下さる家族等が少ない。従って、利用者や家族等の意向や希望を把握することが難しい。	利用者や家族等の意向や希望の把握に努め、高砂が利用者や家族等にとって安心できる生活の場としたい。	玄関に意見箱を設置していることを、家族等の面会時や月一回の広報で知らせる。安心して気兼ねなく投函くださるよう話をさせていただくとともに、雰囲気づくりにも努める。家族等と職員との触れ合いの中でご意向を聞き取る。	6 か月
2	30	かかりつけ医は協力病院の主治医であり、受診の支援は比較的容易である。これに比べて協力病院以外の病院を受診される場合は、手続き上や職員の勤務の都合上からなかなか同行することが難しい。	協力病院以外の病院を受診される場合でも、できる限り職員が同行して、専門医に状態報告をしたい。利用者や家族等に安心して頂きたい。	同行できるように、日ごろから効率よく業務体制を整えて、対応力を確保しておく。同行できないときは、できるだけ詳しい状態報告書を作成して家族様に託す。	12 か月
3	35	災害対策訓練として、防火、地震、津波については年に2~3回実施しているが、洪水対策訓練はできていない。	当施設は那賀川が氾濫することによる被災の可能性を絶えず抱えている。防火、地震、津波等の対策訓練のほか、洪水対策訓練も実施して、不測の事態発生時には、減災に努める。	この度、市危機管理課のご指導により洪水時等の避難確保計画を策定した。自衛水防組織を立ち上げて、新規採用時、異動等の新任時において、防災にかかる研修を受けさせる。また、年1回以上、避難訓練を実施する。	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。